

2025年 年頭所感

——脱皮できない蛇は滅びる——

坂戸市商工会は、イノベーターとして
自ら機会を創り出し、未来を切り拓く

新年、明けましておめでとうございます。

本年も坂戸市商工会の活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

今年の干支は「乙巳（おつし）」です。「乙（きのと）」は草木が寒さや外の抵抗を受けながらも成長しようとする姿を、「巳（み）」は冬眠から目覚めた蛇が地上に這い出し、新たな活動を始める様子を表しています。この組み合わせは、これまでの課題に“けり”をつけ、新たな一步を踏み出す年であることを示唆しています。さらに、乙巳の年は縁起が良いとされ、「成長」「変革」「再生」を象徴します。「乙（きのと）」は柔軟性や創造性を意味し、「巳（み）」は豊穰や再生を表します。これらが組み合わさることで、努力が実を結び、新たな成果を得る年とされています。今年はまさに、これまで培ってきたものを大きく花開かせるべき時期といえます。

歴史を振り返ると、乙巳の年には大化の改新、壇ノ浦の戦い、日露戦争終結など、いずれも時代を切り拓く変革の出来事が起こりました。これらの事例が示すように、2025年は古い慣習に「けり」をつけ、次代を切り拓く変革の時です。蛇は、脱皮を繰り返して成長します。ニーチェが言うように、「脱皮できない蛇は滅びる」。我々も、これまでの常識や慣習に囚われず、新しい知識を貪欲に吸収し、変化に対応しなければなりません。

また、今年の変化の波に乗るためには、私たち一人ひとりがイノベーターであり、チェンジメーカーであることが重要です。

****「自ら機会を創り出し、その機会から自らを創り出す」****姿勢を持ち、地域の未来を切り拓く原動力となるべきです。どんなに困難な状況でも、物事の表裏を見極め、素直な姿勢で受け入れ、常にプラス思考で挑戦することが求められます。2025年は、商工会が地域経済のエンジンとして、新たな価値を生み出す挑戦の年です。これからの坂戸を共に築くために、より良い明日を目指して、一歩ずつ進んでいきましょう。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

令和7年1月6日

坂戸市商工会 会長 本橋 聡